

2022年12月21日

神奈川県知事 黒岩 祐治 殿

一般社団法人 神奈川県介護支援専門員協会  
理事長 諏訪部 弘之

## 介護支援専門員の人材不足に関する実態把握と今後の対応について（要望）

我々一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会は、「高い倫理観をもち、ご利用者の立場にたったケアマネジメントを実践すること」「質の高い介護サービスやインフォーマルサポートなどの支援が利用できるようにすること」を理念に掲げる、神奈川県内の介護支援専門員と協力団体を会員とする専門職団体です。

この度、神奈川県内の協力団体会員（地域単位の介護支援専門員連絡会：後述団体名参照）との協議の場において、介護支援専門員の人材不足について多くの苦慮する現場の声があがりました。介護支援専門員の受験者数は激減しており、介護保険創設当初は、9万名を超えていた合格者数が、令和3年度は1万人程度まで減少しており、求人をしていても全く反応がないという声も聞かれました。

都道府県は介護保険法第六十九条の二において介護支援専門員の登録を行い、また同法第百十八条において従事者の確保について介護保険事業支援計画に定めることとされています。高齢者人口は2040年に向けて増え続け、2025年には団塊の世代が後期高齢者となります。このような時代背景において、介護保険制度の根幹をなす介護支援専門員の不足は、居宅介護支援を担当してもらえず、介護サービスを利用できないといった介護難民の発生へと繋がり、高齢者の権利擁護、医療と介護の連携、家族介護者への支援など、社会に大きな支障が出ることとなります。また、介護保険創設時の理念である「利用者本位」（利用者の選択により、多様な主体から保健医療サービス、福祉サービスを総合的に受けられる制度）に背き、県民にとって不利益となることを本会として強く懸念します。つきましては、下記の通り要望いたします。

### 記

#### 【要望1】

介護支援専門員の人材不足に関する実態把握調査を行い、その課題について継続的に本会との協議の場を持っていただきたい。

#### 【要望2】

介護支援専門員の人材確保と就労時の雇用支援、安定的な就労が継続できるような環境整備とともに、処遇改善に向けた検討を行っていただきたい。

以上

協力団体会員 ※順不同

一般社団法人 横浜市介護支援専門員協議会

一般社団法人 ケアネット OHMY

一般社団法人茅ヶ崎市介護サービス事業者連絡協議会介護支援専門員部会

特定非営利活動法人かまくら地域介護支援機構鎌倉ケアマネ連絡会

横浜市介護老人保健施設連絡協議会施設ケアマネジャー部会

川崎市介護支援専門員連絡会

さがみはら介護支援専門員の会（ケアマネネットワーク）

藤沢市居宅介護支援事業所連絡協議会

横須賀市居宅介護支援事業所連絡協議会

ひらつか地域介護システム会議居宅介護支援連絡会

いせはら介護支援専門員協会

あやせ介護支援専門員協会

厚木医療福祉連絡会ケアマネジャー部会

ざま介護支援専門員協会

秦野市介護支援専門員協会

大和ケアマネジャー連絡協議会

Zーケアネット

湘南ウエスト大磯二宮介護保険事業者連絡会

磯子ケアマネ連絡会

はこねケアマネの会

ケアマネの会「おあしす寒川」

あしがらケアマネジャー連絡会

三浦ケアマネジャー連絡会

えびなケアマネ連絡会

介護リハビリ研究会、

旭ケアマネット

第三木曜日の会

港北事業者連絡会”ガンバ港北”

泉区介護支援専門員連絡会（ケアマネフォンテ）

ほどがやケアマネット栄ケアネット

金沢ケアマネ倶楽部

緑区ケアマネ連絡会

神奈川区ケアマネクラブ

にしまる連絡会

港南区ケアマネ連絡会

青葉区ケアマネジャー連絡会

南区介護支援専門員連絡会「あったかネット南」

ケアネットつづき

中区事業者ネットワーク「かいごの Wa! なか」

ケアマネット戸塚

瀬谷ケアマネット

鶴見事業者連絡会つばさねっと